

# ゆうあい通信

## 【理念】

人の心を大切にし、  
皆様に安らぎと感動を提供することが、  
私たちの使命です。

## 【基本方針】

- ・利用者様の尊厳を守ります。
- ・安全を最優先します。
- ・質の高い介護サービスを提供します。
- ・地域社会に貢献します。

|    |                         |
|----|-------------------------|
| 目次 | 広報誌発行について・・・P1          |
|    | 法人の取組・家族への協力要請・・・P2～3   |
|    | 施設の活動報告、イベント案内・・・P3     |
|    | 行事等のご案内、職員コラム、編集後記・・・P4 |

2016年7月号(第1号)  
社会福祉法人 大同福祉会  
特別養護老人ホーム  
ゆうあいの里大同

## 広報誌をリニューアルしました

これまで慣れ親しんでいただきました「つながり  
ホットライン」の内容を充実させるため、月間発行から  
四季発行に変更します。それに伴い、名称も「ゆう  
あい通信」とします。

これまでは漠然とした行事等の施設写真を中心に  
構成されておりましたが、今後は、ご家族の皆様  
に「施設の運営、介護の方針などを理解して頂けるよ  
うな内容に変えていきたい。」と考えております。

施設サービスを向上させるためには、施設の運営  
方針を明確に表明し、職員・ご家族の皆様  
に周知徹底することが重要です。そこから、改善が始まりま

す。介護の質のレベルアップを目指し、情報を公開  
していきますので、皆様のご協力をお願い申し上げ  
ます。

一方、入居者のご家族への個別情報は、「家族通  
信」として毎月初めに皆さんに送付いたします。  
1ヵ月間の介護の状況や過ごされている様子とその  
写真を提供すると同時に、確認すべき事柄も記載し  
ます。入居者個々人の特長ある介護の実践をより  
深めるため、ご家族の皆様と意見交換が出来る体  
制を目指し、頑張ります。

## 外壁工事 改修中です

2月下旬より始めました当施設の外壁改修工事  
は、補修箇所が想定外に多く、7月末まで延長とな  
りました。工期の延長に伴い入居者、ご家族様には  
「騒音、臭い等」大変ご迷惑をお掛けいたしました。  
外壁補修は10年を目途に行うことが理想のよう  
です。当施設は15年目にしてようやく実行することが  
出来ました。タイル仕様の外壁ということもあり、補  
修費用が想定より高く経営状況を見つつ、社会福  
祉法人として地域社会に末長く貢献するという目的  
を再確認し実行に移しました。

外観はタイルの貼り替え、防水、洗浄してきれい  
になっていきます。ベランダや屋根の見えにくい部  
分も改修されております。今後は内装、館内清掃等  
の充実に努めてまいります。



## 部屋別担当制と生活環境の改善

お部屋の入口の名前プレートに職員氏名が表示してあります。居室の介護担当者です。役割は①居室の整理整頓(居室の棚・床頭台の整理整頓。カーテンが外れていないか確認し外れていたら付け直す。布団を三つ折りにし、ナースコールが落ちてないか、コードが絡まってないかを確認し直す。②家族通信の作成 ③誕生日カードの作成 ④衣替え(6月、10月) ⑤車椅子点検・汚れチェック、車椅子掃除 ⑥日常生活が介護計画の通りに実行されているか確認 等の内容を責任もって任されています。

介護職員は2交代勤務のため、ご家族の方とお顔を合わせることも少ないですが、昼勤務の時には、職員から積極的にお声をかけさせていただきます。居室の棚に衣類を5組ずつ揃え、たたみ方を統一

し名前がはっきり明記されている状態にしました。毎日たくさんの方の衣類を洗濯してお返りする作業手順の中、黒に近い服、靴下の名前の読み取りが難しく苦勞しています。暫くは、「衣類棚がいつも綺麗に整頓されていること。衣類を間違えないで配達すること。衣類の名前が読み取りやすいこと。カーテンが外れていないこと」を重点的に活動してまいります。



## 食中毒が心配な時期となりました

年に2回感染予防研修を実施しております。1回目の研修は、5月に日本ゼネラルフード(株)食品衛生部担当者による「夏の食中毒防止強化月間に向けて」というテーマで行いました。気温が高くなると、①細菌が増えやすくなる、②ヒトの抵抗力が低下する、③生物を口にする機会が増える、ことから食中毒が多くなります。10月末までは特に注意が必要と言われておりますので、こまめに手を洗い、よく加熱されたものを調理してからあまり時間を置かずにご飯等を心がけ発生防止に努めます。ご家族の方が入居者に差し入れをされる場合も職員が食べ物

の管理いたしますので、必ず職員に手渡して下さい。私達も毎日の業務の中で、「感染予防は手指の清潔から」という事を念頭に置き、入居者の爪切り、食前の手洗い、職員のケア前後の手洗いを強化しております。

10月にはノロウイルスやインフルエンザについての研修を予定しております。今後も入居者が安心、安全に生活して頂く事が出来る様、感染予防に努めてまいります。



## ケースカンファレンスに出席して下さい

特養では、6か月毎に入居者のこれまでのライフスタイルや価値観を考慮し入居者が施設における生活の質を上げるため、食事、排泄、入浴、機能訓練、どのような生き方を望んでいるか、入居者本位の視点に立って多職種職員から情報収集を行い、入居者、又はご家族様と介護計画の見直しをおこなうことが義務付けられています。そのプランは、入居者の希望や家族の思いなどを尊重したものでなければなりません。

皆様はご家族の最期はこうありたいという意味表示を知っていますか？

最期とは、具体的には、延命措置を選択するのか、

自然なままの死を選択(尊厳死)するのか?ということ。もし、ご家族が病気で入院し『回復の見込みがない』と告げられたときは、どのように対応しますか? 意思表示を実現するために少なくとも、ご家族で、しっかりと話し合いをしておいて下さい。そして、ご家族の考え方を施設の職員が理解しておくことが必要です。

お忙しいとは思いますが、この機会にいろんなこととお話ししましょう。

## (災害時対応の徹底)防災訓練の実施

「火事が発生しました。職員が最初に行うべきことは何ですか?」「消防署に一報を入れるにはどうしたら良いですか?」「他の階の職員にはどのように連絡し、助けを求めますか?」「それを聞いた職員は、どのような行動をとりますか?」「消火器で火を消す限界は?」「入居者を避難させる方法は?」など、会議で質問が飛び交うことがあります。

当施設では、防災訓練を年2回実施しております。6月と12月に行われ、時には消防署に指導をして頂くこともあります。スプリンクラーなどの設備は完璧との評価を受けておりますが、安全は職員の能力に負うことが大きいと考えます。そこで、先程のような質問がなされ、「職員の防災時の行動意識」を

日常高める運動が行われています。

施設の基本方針の1つである「安全を最優先します。」の領域は広く、防災対策も重要項目です。職員全員が最適の行動をとることにより、人の命はもとより被害を最小限に抑えることが出来ます。

6月に行った防災訓練では、火災時の入居者の避難経路を確認し、車いすで居室からベランダへの避難訓練を行いました。



## (4~6月の)行事イベント風景

施設の取組みとして年間を通して全入居者を順番に、毎日20分程近くを散歩する機会を設けております。4月から5月にかけては外出するのに良い気候ですので、いつもの外出より車で少し遠出の機会を多く設けました。

施設から車で15分ほどの距離にある花の楽園「ブルーボネット」へ行き、きれいな花々を鑑賞してきました。また、「なばなの里」の企画もしていましたが、当日はあいにくの雨となり、急きょ「名古屋港水族館」に行先変更となりました。ところが、小学生の

遠足も同様な判断で大混雑となり、ゆっくりと見学ができる状況ではありませんでした。別の日に行った「名古屋港水族館」では運良く貸切のような雰囲気です。「いわしショー」「イルカショー」などを堪能することができました。左下の写真はその時の1枚です。

4~6月の主な行事は「花見」「母の日・父の日」「腹話術」「柴田小学校運動会見学」など、イベントボランティアのご協力もあり、入居者の笑顔を見ることができました。

(名古屋港水族館)



(おたのしみ会)



(柴田小学校運動会)



## ゆうあい祭りのご案内...ご家族様の多数の参加をお待しています。

「祭」と言えば京都の上賀茂神社、下鴨神社の賀茂祭(=葵祭)をもともの「祭」とし、それ以外の神社の祭を「夏祭」と区分していた。夏に多くの祭りが行われるのは、疫病・虫害・風水害などの災難が起り易く、それらの怨霊・厄神を鎮め祓うことによる。神の来臨が夜という伝説から、祭りは「宵宮」から神事が始まり、神社の境内には露店が並ぶ。ちなみに、夏祭りに対して、五穀豊穰の祈願が「春祭」、収穫の喜びを祝うのが「秋祭」である。

残暑も多少和らぎ初秋の空気を感じる9月18日(日)午後、「ゆうあい祭り」を開催することになりました。前夜祭はありませんが、当日は露店をひらき

ボランティアや職員による催し物を企画しております。「入居者のここ1年間の平安に感謝するゆうあい祭り」は、ご家族の参加が前提です。お忙しいと思いますがたくさんのご家族方のお越しをこころよりお待ちしております。

胸  
祭板  
打太に  
ち鼓を  
くま  
れ  
俳人  
山口誓子



## 7～9月の行事等のご案内

夏の思い出 江間章子、中田喜直作  
♪夏が来れば思い出す はらかな尾瀬 遠い空



暑中お見舞い申し上げます。

越中症予防菜

水分補給  
塩分補給  
快適温度  
を心掛けましょう。



平成28年盛夏  
ゆうあいの里大同

### 高砂部屋力士による「相撲とちやんこ」大会

7月25日(月)13:15～15:30

地域の皆様、ご家族の皆様もぜひご参加ください。



7月 港 花火観賞  
(3F 外庭より)



8月 スイカ割り、太鼓演奏…南光中学校

ゆうあい祭り…詳細は、前のページをご覧ください！

9月18日(日)午後～

地域の皆様、ご家族の皆様もぜひご参加ください。



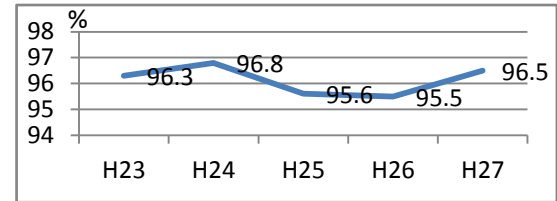
## (経営からの)施設状況報告

5月に理事会・評議員会が開催され、「平成27年度の決算について」審議・承認されました。

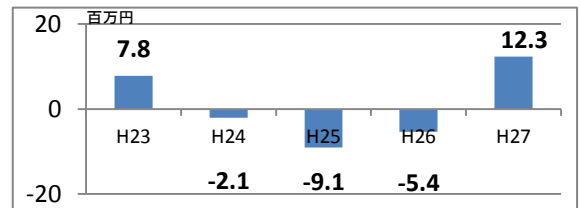
去年4月に介護報酬のマイナス改定(-2.27%)があり、当法人は経営的に苦しい環境下にありましたが、ベッドの利用率向上による収入の増加とコスト削減に努めた結果、予想以上の成果を得ることが出来ました。

より良い介護サービスを提供する為に、これからも健全経営に努めます。

【1日平均利用者数推移】



【実力収支の推移】



### 職員コラム

4月14日、熊本地震が発生し、家屋が倒壊、多数の被害者が出ました。私もテレビのニュースで見て、余震の回数も1000回を超え、被災者の避難先の生活は厳しい状況だと感じました。

今年の3月、当施設より「愛知県災害派遣チーム(DCAT)」への参加登録研修があり私も資格を取らせて頂きました。今回の熊本地震で呼出されたら、初めて派遣されると不安ながら待機していましたが、派遣チームの人材確保がされており支援の要請はありませんでした。

東海地方では「東南海大地震」が警戒されており、いつ被災者になるか判らない状況にあります。助けられることもあることを意識し、自分自身、今出来ることを最大限に果たしていきたいです。

その様な折、職員より「災害募金」の提案がありました。職員数が多くない中、千円/1人以上集まり送金出来ました。東北大地震及び熊本地震など災害が続く日本、「助け合いの精神を大切にしたい」と改めて考えさせられました。

T. F

### 編集後記

「年4回の発行をいつにするのか」話題になりました。1月は新春、4月は花爛満・新緑、7月は盛夏、10月は秋冷 ということに決まりました。

また、記事についても3カ月に1回の発行に相応しい内容にしたいとの意見があり、喧々譁々(けんけんがくがく)の末、このようなスタイルになりました。出来るだけ内容が硬くならないよう配慮したつもりですが、読んでいただく皆様のご意見もあと思っています。施設の状況を一方的にお伝えするのではなく、ご家族さまのご意見を聴きながら、「ゆうあい通信」を進化していきます。

